



[団塊サミット](#)

幾つになっても元気に過ごしたい！活躍したい！とは誰しも思うものですが、仕事をリタイアした後の毎日の過ごし方、生き方が充実しているかいらないか・・・この差は気になりますね。

自分のこれからをもっと充実させたい！と考えている人達の大きな後押しになってくれる催しが、この1月21日(土)に開かれました。NPO法人静岡団塊創業塾主催の「第9回団塊サミット」。そしてこちらの理事長として、今では県内各地でシニアの社会参加を推進する活動をされているのが、藤枝の原田和正さん、64歳です。



[団塊サミット](#)

会社員時代、社内ベンチャー制度に応募・落選したことがきっかけとなり、外の世界に出ることを考え始めます。起業創業に関する様々なセミナーに参加したりコーチングを学んで準備を進め、57歳の時に早期退職制度を利用して思いを実現します。

入社以来、生産技術の仕事に就いていたので人と接することも少なく、外への目が開いた時に改めてコミュニケーション能力を磨く必要性を感じてコーチングを学んだこと。退職前の職場が人材教育の部署で、人を育てることも自分にできるのでは、と感じていたことなど、いろいろな幸運もあって自分の思いを実現できたとおっしゃいます。そしてその幸運を引き寄せたのは、とにかく行動し続けていたからだ、とも話されます。



団塊サミット



団塊サミット

サミットは、原田さんの『定年後もワクワク生きるための出会いとは』という基調講演で始まりましたが、ここでキーワードとして挙げられたのが、【3個の「こ」】です。

「行動」「コミュニケーション」「好奇心」の連鎖が良い出会いを生む。好奇心さえあれば人は老いることなく、コミュニケーションによって自分に気づき、仲間ができ、行動こそが未来を変える、というものでした。出会った日頃の出来事を「意味ある偶然」と気づき、生かすことの大切さを話されました。

何をすればよいのか？と迷った時も、「答えは自分自身の中にある。あるのに見えていないだけ」との言葉に、頷くものがありました。



団塊サミット



団塊サミット

その後4つのワークショップを行いました。SPトランプ*1 による自己診断を行い、同じタイプの人同士が集まって話し合ったり等、大変楽しくも有意義な時間を共有している様子が、参加者皆さんの表情からも見て取ることができました。



団塊サミット

最後は「会うモンGO！」と題し、そこまでのワークショップで気になった人に積極的に近づこう！とそれぞれが会場内を移動しました。一番人気は、海外へ出向いて貧困の子供たちの手助けをし、移り住んだ静岡の歴史についてそこに居た誰よりも詳しく話される、小柄でパワフルな87歳の女性でした！！



[団塊サミット](#)

高齢者を中心に世代や性別を超えた多くの人との交流を通し、元気な人を増やしていきたい、という原田さんは、これまでも地元藤枝や島田・焼津で講演やパネルディスカッションなどの依頼を受け、活動されています。

2月にも藤枝市の依頼を受け、シニアに向けた起業セミナー*2 を行うそうですので、新しいことにチャレンジしてみたい！という方は問い合わせしてみてください。

また静岡市両替町のシニアライフ支援センター「くれば」に行くと、団塊創業塾会員の面々が何かしら活動しているので、前向きな人と出会いたい！という方は、覗いてみるといいかもしれませんね。興味を持たれた方は、こちらを検索してみてください。

[くればHP](#)

[団塊創業塾HP](#)

*1 SPとはサブパーソナリティーの略で、様々な性格を分かりやすい表現で示したもの。SPランプとは52種類の性格から自分の意識にあったものを探して、その人となり判定するカード

*2 「セカンドライフのための起業応援セミナー」2月18日(土)13:30~15:30 藤枝市立駅南図書館(藤枝市創業支課)

志太榛北地区担当特派員 増田昌江